

## 院内成人式



1月12日、新成人となる6名の院内成人式を行いました。病院長、総看護部長、事務長から祝辞を受け、新成人は、「感謝の気持ちを忘れず、早く仕事を任せてもらえるよう精進したい」と、決意を新たにしました。

【理 念】キリスト教精神に基づく「隣人愛」

【経営方針】この地域にしっかりと根ざし、住民に信頼される病院づくり



社会福祉法人 聖隷福祉事業団  
医療保護施設

総合病院 聖隷三方原病院

SEIREI MIKATAHARA GENERAL HOSPITAL

〒433-8558 浜松市北区三方原町3453

TEL 053-436-1251(代) FAX 053-438-2971

# おしらせ



## がん診療連携拠点病院 聖隷三方原病院 市民公開講座

演題名：知っておきたい大腸がんのこと  
～診断からロボット手術まで～

講師：聖隷三方原病院 外科部長 木村泰生 医師

日時：2月26日(土) 14:00～15:30

会場：聖隷三方原病院 救急棟3階 大ホール

参加方法：会場開催またはWEBライブ配信にてご視聴いただけます。

参加費：無料(来場の方は直接会場へお越し下さい。WEBにてご視聴の方は、事前申込が必要です。病院ホームページ専用フォームよりお申し込みください。)

※新型コロナウイルス感染状況によって、WEB開催のみに変更となる場合がございますので、来場前に病院ホームページで開催方法をご確認ください。

ご来場の注意事項：感染対策として、マスク着用・手指衛生・検温を徹底し、ご視聴は社会的距離を確保した上で実施します。なお、体調のすぐれない方は、参加をご遠慮願います。

《お問合せ》 聖隷三方原病院 地域医療連携室

《電話》 053-439-0001



お申込みはこちら→

<https://req.qubo.jp/mikatahara/form/shiminkouza>

## がん、肝炎、糖尿病等の疾病により 長期にわたる治療が必要な求職者の皆様へ ～ハローワーク浜松による就職支援のご案内～

患者さんの悩み・不安にハローワーク浜松の就職支援ナビゲーターがアドバイスします！

日時：2月16日(水) 10:00～12:00

場所：聖隷三方原病院 よろず相談地域支援室

お問い合わせ：医療相談室

電話：053-439-9046

※事前予約可能です。医療相談室にて予約ください。

あれ!? これって…  
認知症?

認知症の人には  
どう接したらいいの?

## 認知症相談会

認知症に関する相談を、認知症看護認定看護師、医療ソーシャルワーカーがお受けします。ひとりで悩まず、ご相談ください。

日時：2月24日(木) 14:00～17:00

※事前予約制、30分程度/1件

場所：聖隷三方原病院 よろず相談地域支援室

申し込み：医療相談室(よろず相談地域支援室内)

電話：053-439-0006

受付時間：月～金 8:30～17:00

主催：聖隷三方原病院 浜松市認知症疾患医療センター

## 人間ドックのご案内

### 聖隷予防検診センター

お申し込み：

【予約受付時間】

◆月～金曜日 9:00～16:30

◆土曜日 9:00～12:00

0120-938-375

～春菊～

がん相談支援センターからのお知らせ

おしゃべり会「じゃがいも」

同じ病気を抱えている患者さんといっしょにお話してみませんか？おしゃべり会はみなさんで体験をわかちあい、支えあう会です。

日時：2月24日(木)13:30～14:30

場所：聖隷三方原病院 第7会議室

対象：がん患者さんとご家族

※新型コロナウイルスの感染状況によって変更となる場合がございます。



お問い合わせ：よろず相談地域支援室内  
がん相談支援センター  
電話：053-439-9047

みどりちゃんのつぶやき

2月3日は節分ですね。どうして節分に豆をまくのかみなさんご存じでしょうか？

豆をまくことで、邪気（鬼）を追い払うことができ、1年の無病息災を願うというのが豆をまく理由になったそうです。

一年間健康でいられるようお願い、四季の行事を楽しみましょう。

寒くなると鍋料理に活躍する春菊は、冬の代表的な緑黄色野菜で栄養豊富な食材です。春菊には皮膚や目の粘膜を健康に保つのに欠かせないβ-カロテンやビタミンC、妊娠中に重要な葉酸、貧血予防に効果的な鉄やカルシウムや食物繊維などが豊富に含まれています。

鍋料理によく用いられる食材ですが、水溶性の栄養素が多いため、水に溶け出した栄養素ごと飲めるスープや味噌汁がおすすめです。またβ-カロテンは脂溶性のビタミンで油と一緒に食べることで効率的にとることができます。油炒めや生の春菊にドレッシングをかけても良いです。

今回は春菊を使った料理を紹介します。

簡単！旬のレシピ

当院のメニュー

「春菊と牛肉の炒め物」

をご紹介します

2人分

《栄養価1人当たり》

|       |          |
|-------|----------|
| エネルギー | 264 kcal |
| たんぱく質 | 13.4 g   |
| 脂質    | 20.0 g   |
| 食塩相当量 | 1.2 g    |

|              |            |     |        |
|--------------|------------|-----|--------|
| 春菊           | 150g       | 酒   | 小さじ2   |
| 玉ねぎ          | 100g(1/2個) | バター | 10g+5g |
| 牛肉(切り落とし・赤身) |            | みりん | 小さじ2   |
|              | 120g       | 醤油  | 小さじ2   |

作り方

- ① 春菊は葉をつみ、軸は3～4cm長さに切る。玉ねぎは薄切りにする。
- ② 牛肉に酒を絡める。
- ③ フライパンにバター10gを熱し、牛肉と玉ねぎを炒める。
- ④ ①の春菊の葉と軸、みりんと残りのバターを入れて炒め、醤油をふってサッと炒め合わせる。
- ⑤ 器に盛付け完成。

★ポイント★

★春菊の苦みは長く加熱することが原因であるため、10秒程度の短時間の加熱がおすすめです。苦みが好きな方はしっかり加熱することで、より風味を楽しむことができます。

# がんの標準治療について

化学療法科  
くにもと ゆきひろ  
部長 邦本 幸洋

当科では「がんの標準治療」を提案することが多いのですが、標準治療とはどのような治療を指すかご存知でしょうか？

「がんの標準治療」とは、大規模な臨床試験によって治療効果が示され、かつ安全性が許容された、最も推奨される治療法です。しかし、患者さんやご家族の中には、「標準治療よりも先進医療の方が効果がありそう」、「標準ではなく、より高度な医療を受けたい」などと思われる方もいるかもしれません。

国立がん研究センターがん対策情報センターが運営する「がん情報サービス」では以下の記載があります。標準治療とは、現在利用できる最良の治療であることが示され、ある状態の一般的な患者さんに行われることが推奨される治療をいいます。

一方で、一般的に広く行われている治療という意味で「標準治療」という言葉が使われることもあるので、どちらの意味で使われているか注意する必要があります。なお、医療において、「最先端の治療」が最も優れているとは限りません。最先端の治療は試験的治療として効果や副作用などを調べる臨床試験で評価され、

それまでの標準治療より優れていることが証明され推奨されれば、その治療が新たな「標準治療」となります。

標準治療は絶えず更新され、がんの種類ごとに作成されているガイドラインで最新の標準治療が記載されています。日々進歩する治療法はガイドラインによって共有され、診療の質が保たれています。



# 今月の部門紹介

## 化学療法科



患者さんやご家族の意向を尊重し、  
今できることを提案して、治療を進めています。

化学療法科は治癒切除困難な進行がんに対する抗がん薬治療を専門的に行う診療科です。

診療分野は消化器がんや乳がんなどの進行がんで、標準治療の抗がん薬治療を主に外来通院治療で行っています。

治療に際して、腫瘍要因（病状、悪性度、腫瘍量や活動性など）、患者要因（意向、体力、認知機能を含めた各臓器機能、社会的背景や併存症）、治療による効果や副作用を加えた総合的評価に基づき方針を決定しています。

抗がん薬は副作用があり、また効果は不確実な面を伴うため、患者さん自身が病気や治療に関して理解し、納得して進めていくべきものと考えています。治療開始後も患者さんの希望に添った生活を考慮し、治療変更や緩和医療への移行などを検討します。

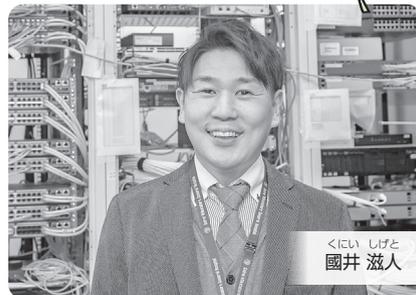


# 病院で働く人たち

## 医療情報課



医療情報課の業務は患者さんの医療情報が管理されている電子カルテなどの各種システムの構築やメンテナンス、病院のあらゆる統計に必要なデータの抽出、またコロナ禍で普及が進んだWEB会議に関する接続やシステム機器の準備などを行っています。



くにい しげと  
國井 滋人

医療現場から求められる様々なニーズに対して、できる限りお応えできるように努力し、職員がより働きやすい環境になることで「医療の質の向上」や「患者サービスの向上」に繋がることを目指して日々業務に励んでいます。

### 看護外来のご案内

看護外来では、患者さんやご家族がその人らしい生活をスムーズに送れるよう、専門的な知識、技術を持った看護師が相談をお受けしています。

看護外来は予約制です。

- ・ ストーマ外来
- ・ 皮膚・排泄ケア外来
- ・ フットケア外来
- ・ ガン看護外来
- ・ 助産外来
- ・ 母乳外来
- ・ 育児母乳相談外来



お問い合わせ先

よろず相談地域支援室（看護相談室）

TEL:053-436-1251（代）